

令和2年12月10日会議概要

第1 日時

令和2年12月10日（木）午前9時30分から午後0時10分までの間

第2 出席者

平林委員長、渡部委員、長谷委員、森田委員
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 警察本部報告

(1) 機動隊新寮建築工事の開始について

総務部長から、令和2年12月14日から令和4年11月30日までの間、現在の機動隊寮を解体し、新たに新寮を新設する工事を始めること及び新設される新寮の概要等について報告があった。

委員から、「隊員の精神面もさることながら、Withコロナ、Afterコロナ時代の新寮となるので、この際、できうる対策をいろいろとれば良いと思う。」旨の発言があった。

(2) 音楽隊第31回定期演奏会の開催結果について

総務部長から、令和2年12月6日、京都コンサートホールで開催された京都府警察音楽隊第31回定期演奏会の開催結果及び開催にあたり講じた新型コロナウイルス感染症の感染防止対策等について報告があった。

委員から、「演奏会を観に来られた方も音楽隊の方も、ともに思い出深い演奏会になったと思う。」旨の発言があった。

他の委員から、「コロナ禍での開催で感染防止対策が大変であったと思う。」旨の発言があり、総務部長から、「会場でのコロナ対策は徹底して実施していた。」旨の回答があった。

(3) 行政手続における押印の見直しに伴う関係規程の改正について

警務部長から、「規制改革実施計画」（令和2年7月17日閣議決定）に基づき、政府全体で行政手続における押印の見直しが進められていることを踏まえて、当府警察においても、府民や事業者から求める押印のうち、法令上の根拠がない押印を廃止するため、関係規程を改正する旨の報告があった。

委員から、「これは順次、関係規程の見直しを実施していくというものか。」旨の質問があり、警務部長から、「全国的に各省庁が、順次、押印の見直しに伴う関係規程を改正していくものである。」旨の回答があった。

他の委員から、「省力化のためでもあるので、よろしくお願ひしたい。」旨の発言があり、警務部長から、「この見直しは将来的なオンライン化を見据えたものである。」旨の回答があった。

(4) 官製談合防止法違反事件の検挙について

刑事部長から、捜査二課、田辺警察署及び中京警察署は、京都府内の保育施設等建設工

事の一般入札に関して、業者に設計金額を教示して同工事を落札させた官製談合防止法違反事件により、令和2年12月8日、男1人を検挙した旨の報告があった。

(5) 男子第71回・女子第32回全国高等学校駅伝競走大会に伴う交通対策の実施について

交通部長から、令和2年12月20日開催される男子駅伝71回・女子第32回全国高等学校駅伝競走大会の実施に伴う、大会概要、交通対策等について報告があった。

委員から、「コロナ禍で、感染対策をしながらの実施となるが、駅伝大会を開催できることは良いと思う。事故のないようよろしくお願いいたします。」旨の発言があった。

(6) 近鉄桃山御陵前駅周辺の客待ちタクシーに対する対応について

交通部長から、新聞報道されていた近鉄桃山御陵前駅周辺の客待ちタクシーに関する現状と今後の対策等について報告があった。

委員から、「確かに以前からたくさんのタクシーが停車している。近隣の方々は迷惑しているのでしょうか。」旨の発言があり、交通部長から、「道路管理者や地元自治会の方々とも話をしているが、皆様が納得できる解決策が見つかっていない状況である。」旨の回答があり、委員から、「道路形状の見直ししかないのかもしれないが、地元の方の意見もしっかりと聞いて早く解決策を見いだして欲しい。」旨の発言があった。

(7) 令和2年度近畿管区広域緊急援助隊合同訓練への参加について

警備部長から、令和2年12月2日、近畿管区警察局等の主催により、大規模災害等発生時に、迅速的確な災害警備活動を行うための総合的な合同訓練が実施され、各部隊の現場対処能力の向上及び部隊相互の連携強化を図ったことについて報告があった。

委員から、「訓練での指揮系統はどのように調整しているのか。」旨の質問があり、警備部長から、「現場の合同調整所に部隊の指揮官が集まり、そこで調整をした後、各部隊を指揮して活動している。また、実際の現場では、現場の指揮官と本部の指揮室にいる幹部との連携も密にとっている。」旨の回答があった。

(8) 本部長総括報告

本部長から、「昨日、京都府コロナ対策本部会議があり、昨日は特に府内で急増していると報告があった。警察も飲食店の立入に関して、府の職員に同行している。また、警察内部で感染者を出さないように様々な対策をしている。コロナ禍も1年近くなり、府民や警察も対策疲れが出てきているのかもしれないが、注意してしっかりやってまいりたい。コロナ禍が長引くと社会の不安やストレスが溜まり、経済にもいろいろな影響が出てくるが、治安に与える影響も考えていかなければならない。昨日には、バスの中でマスクをしていないことを原因とした暴行事案を検挙しているが、長引くコロナ禍により、今後もこうした事案が出てくると思われるので、十分注意して気を付けてやってまいりたい。」旨の発言があった。

2 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

3 決裁

公安委員会宛て苦情等申出について（処理2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

4 聴聞

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、22件の行政処分を決定した。